

先生各位

## 検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、下記の項目におきまして、検査内容を変更させていただきますのでご案内申し上げます。  
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《変更日》 平成 19 年 5 月 7 日(月) 受付分より

《変更内容》

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.29	5458	TSH レセプター抗体定量 (TRAb 定量)	基準値 <sup>1</sup>	1.0 IU/L 未満 〔結合阻害率 10.0%以下 <sup>2</sup> 〕	1.0 IU/L 未満
			報告形態	定量値 (IU/L) と 結合阻害率 (%) を 併記	定量値 (IU/L) のみ

- 1 基準値変更は結合阻害率分の併記であり、定量値 (IU/L) の基準値変更はございません。
- 2 結合阻害率の報告上限値は「70%以上」とします。
- 3 その他の検査内容に変更はございません。

《変更理由》

TSH レセプター抗体測定法には結合阻害率を求める方法と定量値を求める方法の二法がありますが、今回、TSH レセプター抗体定量検査において結合阻害率を同時に算出し、併せてご報告させていただきます。定量値と結合阻害率の同時報告により、結合阻害率の中高値症例においてより詳細な情報をご提供できます。(詳細につきましては、別途、配布のリーフレットをご参照ください)

《現行法 (項目コード: 2400) 結合阻害率との相関》

